

動画で実際のやり取りを見て 事例検討＋体験学習で学ぶ!

退院調整場面における 家族ケアと意思決定支援



参加者の声

- 患者・家族・医療者を含めて関係性を見ていくこと、確認していくことの大切さを学べた。
- 事例が多く、動画で実際のやり取りを見ることができ、とても参考になった。

見玉久仁子氏 東京慈恵会医科大学附属病院 家族支援専門看護師

1999年東京慈恵会医科大学卒業。外科病棟に勤務し終末期看護に関心を持つ。2004年より緩和ケア病棟に勤務。2010年東海大学健康科学研究科を修了。同年家族支援専門看護師を取得。現在は、コンサルテーション活動のほか、家族看護実践センターにて看護職への教育活動を行っている。

東京	20年 6月14日(日) 10:00~16:00 LMJ東京研修センター	[23]
札幌	20年 8月1日(土) 10:00~16:00 道特会館	[24]
仙台	21年 1月24日(日) 10:00~16:00 ショーケー本館ビル	[22]

※仙台地区は、2020年5月23日(土)から2021年1月24日(日)に日程変更になりました。

参加料 一般 19,000円 会員 16,000円
税込 ※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

プログラム

1. 家族ケアの基本

- 1) 家族の療養生活を取り巻く社会情勢
- 2) 家族ケアに必要な看護師の役割

2. 家族ケアからみた退院支援

- 1) 家族が抱える悩み 2) 介護期への移行支援の必要性
- 3) 退院における家族の合意形成のプロセス

3. 退院支援場面での困難事例

- 1) 看護師にとっての困難事例とは何か
 - 対応困難な家族から「気になる家族」への転換
- 2) 看護師の価値観と「気になる家族」
 - 看護師である私の価値観を意識する
 - 医療者と家族の悪循環について知る
- 3) 家族と医療者との悪循環とケアのポイント
 - 病状の受け入れができない家族
 - 要求が多く怒りを表出する家族
 - 患者と家族の思いにズレがある家族
 - 家族としての役割を果たしていない家族

4. 事例で学ぶ退院調整面接・意思決定支援

- 1) **事例検討** ●家族アセスメントのポイント
●患者、家族と医療者の関係性の観察ポイント
- 2) **体験学習** ●家族にとっての悪循環の体験
～苦手意識・対応困難時に発生する悪循環とその断ち切り方を事例で学ぶ
- 3) 家族面接・意思決定支援のポイント
5. まとめ・質疑応答

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14191

検索

関連雑誌

隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

地域包括ケアを多職種で実現!

地域連携 入退院と在宅支援

A4変型判 112頁
 入会金 3,000円
 年間購読料 33,540円
 追加1セットにつき
 プラス8,380円(共に税込)
 複数セット購読の場合は
 入会金免除

5・6月号特集

- 2020年度診療報酬改定 新たに求められる連携強化策
- 緊急入院患者のスムーズな退院支援に向けて 救急部門との効果的連携の具体策

16年連続合格者数全国No.1!

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

日総研 社会福祉士 検索

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

事例発表会は3月。応募は9月30日まで。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞 検索

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索